

国際観光学科

科目名: インバウンド概論			担当教員 氏名: 安田 亘宏		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	1年次 前期	専門基礎科目	講義	必修	
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 旅行会社社員としての実務経験を活かして、インバウンドおよび観光まちづくりについて教授する。					
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード
拡大の一途をたどる訪日外国人旅行は日本のツーリズム産業を発展させ、変革させる大きな潮流となるのみならず、地域を元気にする地域創生の起爆剤になる。インバウンドに関する基礎知識や、実践的なスキルを学び、世界の様々な国から多くの訪日外国人観光客を迎え、安全で快適な、また思い出に残る日本の旅を楽しんでもらい、日本が好きになり、再訪してくれるよう、それぞれの国ごとに、的確なサービスの提供が必要になる。インバウンド・ビジネスの現況、地域別マーケットの特性を知りインバウンドの実務ができる人材、市場から高い消費額を創出できる人材を育てる。					インバウンド、地域創生、人口減少 観光まちづくり、ニューツーリズム
授業における学修の到達目標					
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		2. 6. 8. 9. 10	
A 知識・理解力	インバウンド業務の知識を体系的に理解する。				
B 専門的技術	インバウンドの専門的技術を、社会貢献、自己実現に活用できる。				
C 論理的思考力	情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。				
D 問題解決力	問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析、解決の方向性をたてることのできる。				
F チームワーク・リーダーシップ	地域創生のために他者と強調・協働して行動したり、リーダーシップを発揮できる。				
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする					
テスト: 60 %	レポート: %	発表: 20 %	実技試験: %	その他: 20 %	
特記事項: 学期末試験の成績(60%)、発表(20%)、その他(授業参加度・グループワーク参加度・小テスト等)(20%)により総合的に評価します。					
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> 実習、フィールドワーク					
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 期末試験を実施。適宜小テストを実施。グループワークおよびプレゼンテーションをしてもらいます。					
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 適宜小テストを行い、採点し返却する。					
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)		
			学習内容	学習に必要な時間(分)	
①講義全般説明 —インバウンド概説			【予習】インバウンドを調べる 【復習】重要事項の整理とまとめ	240分	
②インバウンドの現状 —インバウンドとは、訪日外国人旅行者数			【予習】教科書第1章を読む 【復習】重要事項の整理とまとめ	240分	
③インバウンドの歴史と業務 —インバウンドの歴史・政策・業務・法律・組織			【予習】教科書第2章を読む 【復習】重要事項の整理とまとめ	240分	
④インバウンドの動向 — destinations・客層動向・旅行動向・期待と活動			【予習】教科書第3章を読む 【復習】重要事項の整理とまとめ	240分	
⑤インバウンドと関連事項 —インバウンドと為替・ビザ・MICE・輸送手段			【予習】教科書第4章を読む 【復習】重要事項の整理とまとめ	240分	
⑥インバウンドと消費 —インバウンドの消費動向・買物動向・飲食動向・決済・免税制度			【予習】教科書第5・6章を読む 【復習】重要事項の整理とまとめ	240分	
⑦インバウンドとビジネス—ツーリズム —旅行業・宿泊業・鉄道交通・航空交通・道路交通			【予習】教科書第7章を読む 【復習】重要事項の整理とまとめ	240分	
⑧インバウンドとビジネス—関連ビジネス —観光土産・ショッピング・飲食・施設・シェアリングエコノミー			【予習】教科書第8章を読む 【復習】重要事項の整理とまとめ	240分	
⑨訪日外国人旅行者の理解 —中国・韓国・台湾・香港・タイ・米国・ムスリム・ベジタリアン			【予習】教科書第9・10章を読む 【復習】重要事項の整理とまとめ	240分	
⑩訪日外国人旅行者への対応 —多言語・通信環境・ユニバーサル・安全対策・人材・情報			【予習】教科書第11章を読む 【復習】重要事項の整理とまとめ	240分	
⑪インバウンドの集客 —ネット・旅行博・ファミトリップ・ガイドブック・ホームページ			【予習】教科書第12章を読む 【復習】重要事項の整理とまとめ	240分	
⑫インバウンドとニューツーリズム —エコ・グリーン・産業・ヘルス・フード・コンテンツツーリズム			【予習】教科書第13章を読む 【復習】重要事項の整理とまとめ	240分	
⑬インバウンドと観光まちづくり —リゾート・祭り・商店街・城・温泉・世界遺産/富山の観光まちづくり			【予習】教科書第14章を読む 【復習】富山の観光まちづくり調査	240分	
⑭インバウンドと富山 —富山インバウンド活性化・グループワークとプレゼンテーション・講評			【予習】富山の観光資源調査 【復習】重要事項の整理とまとめ	240分	
⑮まとめ —全体まとめ・期末試験			【予習】全体を復習する	240分	
使用テキスト: 安田亘宏著『インバウンド実務論—インバウンドを1から学ぶ14章—』全日本情報学習振興協会(2017) ISBN978-4-8030-1115-9			その他参考文献など:		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): テキストとパワーポイントを使って分かりやすく解説します。予習、復習をしっかり継続することが求められます。					